

# 平成26年度「職員提案アイデアオリンピック」表彰提案

## 1 県の施策に関する提案

<b>テーマ：職員のモチベーション向上について</b>	
<b>【奨励賞】職員体験談オリンピックの開催</b>	
<b>提案者：税務課 主事 大島 諒平</b>	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>各年度で職員が体験したエピソードや様々な体験をアイデアオリンピックと同様の方法で募集し、集まった体験談で選考を行い、成功談や失敗談で選ばれたものについて表彰し、冊子やメルマガで配信する。</p> <p>自分と同じ県職員の直近の体験談に触れることで県職員としての視野を広げることができ、モチベーション向上にも良い効果があると考えられる。</p>	<p>提案内容は、非常にユニークな提案であると考えられる。当面、オリンピックや表彰という形ではなく、体験談を募集し、そのユニークな体験談を行政情報ネットワークや庁内メルマガで共有するという形で今後実施していきたいと考えている。</p>

<b>テーマ：後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進</b>	
<b>【奨励賞】～合い言葉は『効き目・安全性は先発医薬品＝ジェネリック医薬品』～</b>	
<b>専門家（薬剤師）から利用者（患者）への声かけ運動の大々的展開</b>	
<b>提案者：農村計画課 係長 浅山 貢吉</b>	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>ジェネリック医薬品の使用促進のため、各処方薬局の薬剤師が「ジェネリック医薬品の効き目は先発医薬品と全く変わらない」「安全性も全く変わらない」旨のキャッチフレーズにより、利用促進を必ず声かけいただくように茨城県薬剤師会を通じて協力を依頼する。</p> <p>また、県内処方薬局薬剤師にキャッチフレーズメッセージを大書きしたネームプレートカードを、勤務中常に着用していただくよう茨城県薬剤師会を通じて依頼する。</p>	<p>薬局内でのポスター等掲示は既に実施されているが、薬剤師のネームプレートの活用は今まで取り組まれていなかった。患者の目に留まる頻度、説得力等により、ポスター以上の効果が期待できる可能性がある。</p> <p>ただし、薬剤師会の協力を得る必要があることと、キャッチフレーズは、先発医薬品と後発医薬品は全く同じではないので、文言の検討が必要である。</p>

<b>テーマ：伝統工芸品産業の振興</b>	
<b>【奨励賞】結城紬の名刺入れを使用してPR</b>	
<b>提案者：出資団体指導・行政監察室 指導監兼監察監 菅谷 和也</b>	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>名刺交換をする機会の多い課長以上の職員に対して、結城紬の名刺入れを廉価で販売し使用してもらう。</p> <p>使用の際には、結城紬について質問されるので、併せて結城紬の基礎知識を学んでおく。</p> <p>このバリエーションの一環で笠間焼のネクタイピン等を販売し、使用してもらうことも考えられる。</p>	<p>課長級以上の職員の同意が得られれば実施することは可能であり、また、課長級以上に限らず、全職員を対象に購入希望調査を行うこともできる。そして、職員それぞれが、名刺交換の際の話題として紹介することで一定のPR効果が期待できる提案である。</p> <p>ただし、産業の維持の観点から、県職員がPRする代わりに廉価な価格で購入するのではなく、適正な価格で購入することが望ましいと考える。</p>

テーマ：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた外国人観光客の誘客

【奨励賞】魅力向上につなげる「おもてなしマイスター養成塾」の開催

提案者：統計課 係長 吉澤 知文

提案内容	表彰理由
<p>日常会話程度の英会話及びおもてなしの手法を習得し、観光振興についての幅広い視点を持つ、おもてなしを実践するリーダーを養成する。</p> <p>そのため、各年県民100名を対象に英会話教室やおもてなし講座を開催する。その際には、認定段位を与えたり、認定カードを贈呈して、楽しみながら出席できるようにする。</p> <p>また、修了者は、観光ボランティアとして、おもてなし業務に従事する。</p>	<p>外国人観光客に対応するための英会話講座やおもてなし講座の実施については、実施を検討中であり、実現性の高いアイデアであると考えられる。</p> <p>また、観光業関係者だけでなく一般県民を対象としているところがユニークであり、観光客に対する県民一体となったおもてなしに向けた効果が期待できる。</p>

テーマ：農産物直売所の売上向上について

【奨励賞】プロが提案するオススメメニューに合わせた商品の配置

提案者：県民センター総室 主事 植田 賢

提案内容	表彰理由
<p>直売所が、近隣の評判の高い飲食店と連携し、飲食店の目線での素材を活かした料理レシピを提案してもらおう。そして、レシピのポップを作成し、料理に使う食材や商品の近くに配置する。</p> <p>また、レシピを提供してもらった飲食店に、レシピ提供期間中、一度は直売所に来てもらい、レシピについての料理教室を行うなどにより、売上向上を図る。</p>	<p>飲食店等が提案した料理レシピのポップ作成・展示は、農産物の利活用を促進し、売上向上に寄与できると考えられる有効な提案である。</p>

テーマ：子どもの英語コミュニケーション力向上

【奨励賞】小学校において「今日一日は英語であいさつや返事をする日」を設定する。

提案者：古河保健所 主査 堀米 喜一

提案内容	表彰理由
<p>小学校において「今日一日は英語であいさつや返事をする日」を設定し、その日においては、朝のあいさつの時間から帰りのあいさつの時間まで、当該学年の能力に応じて英語を使用し、児童は職員に対して、英語であいさつや返事をする日とする。</p>	<p>子どもたちが日常的な生活の場面において自然と英語に触れる機会となり、英語によるコミュニケーションに慣れ親しむうえで、効果的である。</p> <p>また、無理のない範囲で学校教育に取り入れられることから、実現可能性が高い。</p>

## 2 事務改善に関する提案

<b>【奨励賞】後納郵便料金の支払いを口座振り込みに変更</b> 提案者：自治研修所 教務課長 前提 由紀夫	
<b>提 案 内 容</b>	<b>表 彰 理 由</b>
後納郵便料金の支払方法を口座振り込み払いにすることで「特例払い」である資金前渡から変更する。それにより、「清算入力」処理は不要となり、処理ミスの減少と事務効率の向上が見込まれる。	会計事務においては、資金前渡、口座振り込みどちらの方法でも支払は可能である。 提案内容は、容易に事務効率の向上が見込まれる効果の高い提案である。

<b>【奨励賞】県庁のオフィス環境改善</b> 提案者：総務部企画室 企画員 笹口 満	
<b>提 案 内 容</b>	<b>表 彰 理 由</b>
庁内や執務室内では、ウインドウズXPなどの更新や地上デジタルテレビの導入により、使用しなくなったパソコンやテレビが散見される。これらを一つの課で一括して処分できれば執務環境の改善につながる。	現在テレビ類は、家電リサイクル法対象機器として処分しており、特にパソコン類については、「資源有効利用促進法」に基づきメーカーによる回収やリサイクルが義務付けられている。 今後も処分事案の発生が想定される中、速やかに、法に基づき処分することで、オフィス環境の改善につながることから、当該提案の実効性は高いと考えられる。 ただし、一つの課が一括処分を行うことについては、とりまとめの時期や一括処分を行うまでの保管方法など検討を要する。

## 3 県民サービスの改善に関する提案

<b>【奨励賞】お子様だってお客様～子連れ来庁者にも優しい施設へ～</b> 提案者：労働委員会事務局 主事 里見 有紀	
<b>提 案 内 容</b>	<b>表 彰 理 由</b>
一般来庁者の目につきやすい場所（25階など）に、おむつ替えスペースや授乳室がどこにあるのか、わかりやすく掲示する。また、2階、25階など、一般来庁者が多い階のトイレには、幼児用補助便座を配備する。	高齢者や障害者のみならず乳幼児連れの方々など、誰もが安心して利用できるよう来庁者に配慮した施設整備を行っていくことは重要である。今回の提案内容は子供連れ来庁者に配慮した効果の高い提案である。 現在、県庁行政棟内には、乳幼児のオムツ交換ができるベビーシートを4ヶ所、授乳室を25階に個室として整備している。これらについて、総合案内や設置階の案内掲示を充実させるとともに、幼児用補助便座についても、ベビーシートを備えているトイレ内に、幼児用補助便座等を配備するなど検討する。

**【奨励賞】県庁舎フロア案内番号の掲示**

提案者：農林水産部企画室 企画員 戸澤 雅彦

提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>執務室の入口のドアごとに一定のルールに従って番号を振る。（例：17 階のフロアは順に 1701・1702・1703・・・と採番）</p> <p>このことにより，来庁者が迷わずに訪問先の課，担当者のところへ行きやすくなる。</p>	<p>当該提案内容は，来庁者に対し訪問先の課（場所）をわかりやすくお伝えするために有効な手段であると考えられる</p> <p>ただし，各フロアの執務室入口にドア番号を振った上で，それを効果的に運用するためには，庁舎内のフロア図などにそれぞれドア番号を明示し，課名（場所）とドア番号が一見してわかるようにしていく必要がある，今後見やすい入口ドア番号の表示方法や各フロア案内図への明示方法など検討が必要である。</p>

**【奨励賞】職員記名票の改善について**

提案者：水産試験場 管理普及部長 吉成 淳一

提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>人名は読みにくい場合があるので，来庁者の誰もが職員の名前を正しく読めるようにするために，職員記名票の氏名に大きなポイントでふりがなを付ける。</p>	<p>記名票については，平成 26 年 4 月人事異動者から，文字・写真の滲みの少ない耐水強化紙に変更するなど，これまでも改善を図ってきている。</p> <p>ふりがなの記載についても，ユニバーサルデザインの視点から今後検討していきたい。</p>